

# 決算の あらまし

## 組合の概要

### ● 地方公共団体の数

市	11
町	8
一部事務組合等	14
計	33

### ● 組合員数および被扶養者数

一般職組合員	12,271人
特別職組合員	40人
市町村長組合員	19人
特定消防組合員	1,484人
長期組合員	2人
市町村長長期組合員	0人
継続長期組合員	1人
任意継続組合員	146人
組合員数合計	13,963人
被扶養者数	13,793人



共済さん

## 厚生年金保険経理・退職等年金経理・経過的長期経理

被用者年金一元化後の長期(年金)給付を行う経理です。

共済組合は、組合員保険料・掛金・負担金を収納し、全国市町村職員共済組合連合会へ払い込みました。

### ● 厚生年金保険経理 (単位:千円)

収入	18,079,918
支出	18,079,918

### ● 退職等年金経理 (単位:千円)

収入	1,158,552
支出	1,158,552

### ● 経過的長期経理 (単位:千円)

収入	74,347
支出	74,347

## 退職等年金預託金管理経理・経過的長期預託金管理経理

全国市町村職員共済組合連合会から預託を受けた資金を貸付経理等に貸し付けている経理です。

共済組合は、その運用益をすべて全国市町村職員共済組合連合会へ払い込みました。

### ● 退職等年金預託金管理経理 (単位:千円)

収入 (地方債等の運用益)	5,665
支出 (連合会への払込金)	5,665

### ● 経過的長期預託金管理経理 (単位:千円)

収入 (地方債等の運用益)	759
支出 (連合会への払込金)	759

### ■ 資産構成 (単位:千円)



### ■ 資産構成 (単位:千円)



## 短期経理

組合員と被扶養者の病気やケガ・出産・育児・災害等における給付と、前期高齢者納付金をはじめとした各拠出金の納付および介護納付金に係る掛金等の徴収・納入を行う経理です。

医療機関への受診者数についてはコロナ禍による受診控えが回復し、医療費は前年と比べて6%あまり増加しました。短期経理の支出の割合は、医療費が44%を占めていますが、それをさらに上回っているのが高齢者医療制度への拠出金で、総額の50%を占め、令和2年度に引き続き高水準となっています。

今後、50歳以上の一人当たりの医療費は上昇傾向にあり、高齢者医療制度の拠出金と併せ、短期財政に大きな影響を及ぼすものと考えられます。

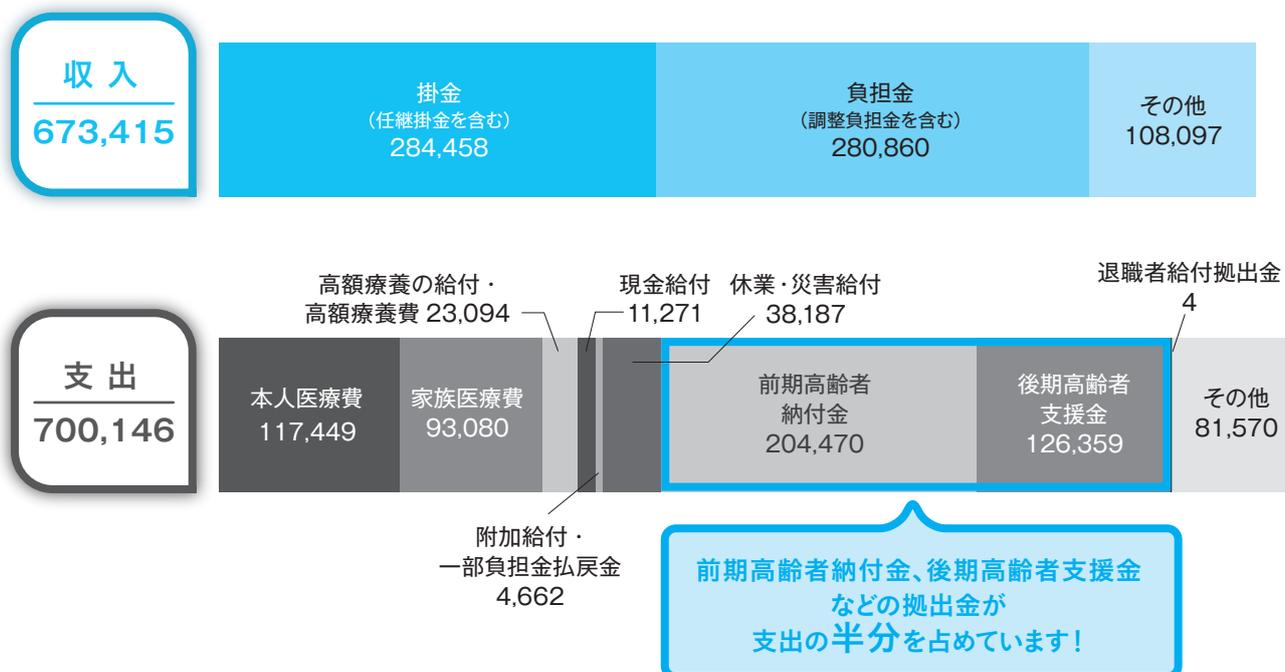
### ● 短期分 (単位:千円)

収入	9,438,675
支出	9,809,803
当期損失金	371,128
短期積立金	1,143,497
欠損金補てん積立金	344,605

### ● 介護保険分 (単位:千円)

収入	978,070
支出	958,474
当期利益金	19,596
介護積立金	24,822

### 【組合員一人当たりの短期に係る年間の平均収支状況】(単位:円)



(注) 1.算定基礎となる組合員数は、当該年の4月から翌年の3月までの組合員(任意継続組合員を含む。以下同じ。)数の合計の平均とする。  
2.介護納付金の納付に要する費用に係る収入・支出を除く。

## 業務経理

地方公共団体からの負担金と全国市町村職員共済組合連合会の交付金および短期経理からの繰入金等の収入をもとに、短期(医療)給付および長期(年金)給付事業のための経費、その他共済組合の運営に要する諸費用の支出を行う経理です。

(単位:千円)

収入	255,434
支出	244,076
当期利益金	11,358
積立金	502,447

## 保健経理

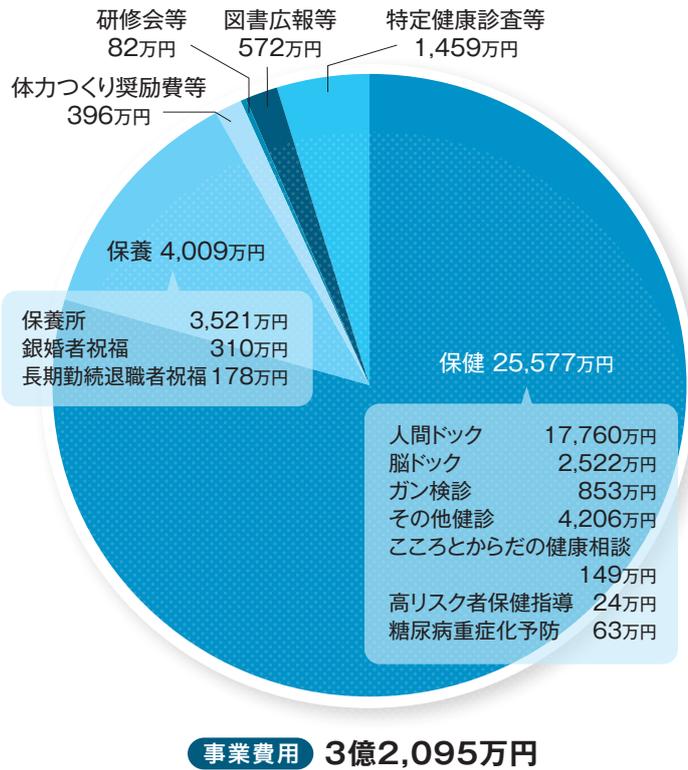
医療費増高対策として、組合員と被扶養者の疾病予防や健康保持増進を目的とした福利厚生事業を行う経理です。

令和3年度から人間ドック・脳ドックの助成対象年齢を35歳から30歳に引き下げたことなどにより、人間ドックの受診者数は2割増加しました。今後も多くの方に健診をご活用いただき、生活習慣病予防のご協力をお願いします。

なお、各種セミナーにつきましては、新型コロナウイルス感染防止のためオンライン開催としました。

(単位:千円)

収入	359,185
支出	396,908
当期損失金	37,723
積立金	1,389,211
欠損金補てん積立金	3,704



## 宿泊経理

組合員と被扶養者の保養施設として運営している「おびし荘」の経営を行う経理です。

特別割引券や県民割などの効果から、前年より2,000人多いご利用をいただきましたが、コロナ禍前と比べて大幅な減少となっています。おびし荘は、いしかわ新型コロナ対策認証店となっており、安心してご利用いただけるよう感染対策を行っておりますので、3月に送付しました特別割引券をご活用いただき、ぜひともご利用ください。

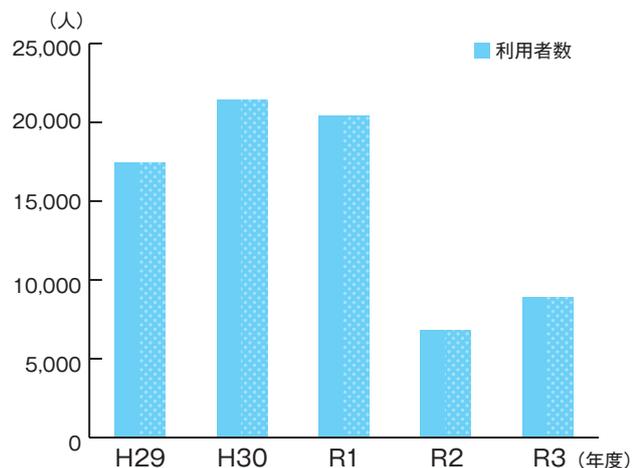
(単位:千円)

収入	238,715
支出	241,855
当期損失金	3,140
積立金	690,697
欠損金補てん積立金	36,319



みなさんにご満足いただける各種プランをご用意しています!

裏表紙へGO!



## 貯金経理

組合員の皆様からお預かりした貯金を安全かつ効率的に運用し、その利益を皆様に還元する経理です。

長引く低金利の中、貯金事業については利率1.0%を維持しております。令和3年度の平均運用利回りは1.52%でしたが、今後は低下していく見込みです。引き続き安全性を重視した運用をまいります。

(単位:千円)

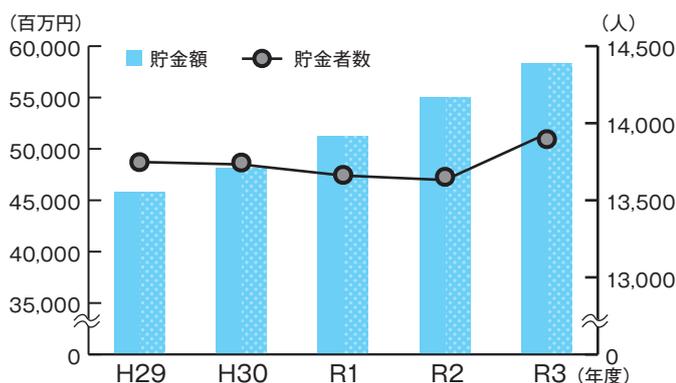
収入	984,115
支出	655,814
当期利益金	328,301
積立金	5,601,116
欠損金補てん積立金	2,916,732

### ●資産構成

(単位:千円)

運用区分	金額	割合
普通・定期預金	2,184,675	3.27%
国債	19,701,354	29.47%
地方債	7,198,200	10.76%
政保・公社公団債	11,129,116	16.65%
社債	26,639,458	39.85%
合計	66,852,803	100%

### 【貯金額および貯金者数の推移】



## 貸付経理

預託金管理経理(年金財政)から資金を借り入れて、組合員の皆様の生活必需品や住宅建築等、必要な臨時資金の貸付を行う経理です。

新規貸付件数は前年度と比べて減少し、貸付残高も退職等による償還により減少し続けています。また令和3年度は昨年度に引き続き、宿泊経理への繰入を行った結果、損失金を計上しています。

(単位:千円)

収入	11,315
支出	83,015
当期損失金	71,700
積立金	366,567
欠損金補てん積立金	42,923

### ●貸付金の利用状況

(単位:円)

貸付区分	金額	割合
普通貸付	256,183,295	29.84%
住宅貸付	455,969,547	53.12%
災害貸付	2,412,532	0.28%
医療貸付	310,515	0.04%
入学貸付	25,364,700	2.95%
修学貸付	105,791,085	12.32%
結婚貸付	11,155,218	1.30%
葬祭貸付	1,272,425	0.15%
合計	858,459,317	100%

### 【組合員1人当たりの貸付残高と新規貸付件数の推移】

